

2022年6月1日
イオンタウン株式会社

ダイバーシティ経営の実現に向けて イオンタウンは「イクボス企業同盟」に加盟いたしました

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長：加藤久誠、以下：当社）は、ダイバーシティ推進の一環として、特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン（所在地：東京都千代田区、代表者：安藤哲也）が主宰する「イクボス企業同盟」に加盟いたしました。

「イクボス」とはファザーリング・ジャパンが提唱・推進している人物像のことで、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（男女の経営者や管理職）を指します。

イオンは新たな価値を創造し続ける企業の実現を目指し、多様な価値観を活かすダイバーシティ経営を推進しています。当社においても、ダイバーシティ経営の底支えとなる取り組みとして、多様な組織のマネジメントを担う「イクボス」の推進に注力するため、6月1日に「イクボス企業同盟」に加盟いたしました。多様性を認め経営に活かす「イクボス」の育成を通じて、ワークライフバランスのとれた働きやすい企業となることを目指します。

当社は、多様な人材の能力を十分に活かし、常にお客さまのニーズに柔軟に応じ革新し続ける組織の実現のため、多様な人材が互いに尊重し合える企業風土づくりを目指してまいります。



左：イオンタウン 加藤社長、右：特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン 安藤代表

ご参考

イクボスとは

職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス（仕事と生活の両立）を考え、部下のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理職）です。

「イクボス企業同盟」とは

加盟には以下の要件を満たすことが必要です。

- ① ダイバーシティ経営の推進を行っている、これから行おうとしている。
- ② 管理職の意識や働き方改革を模索している。
- ③ 経営トップがそのことに理解があり、経営戦略としてコミットしている。

加盟企業が参加できる勉強会や情報交換などを行います。

「イクボス企業同盟」加盟は、当社で246番目、イオングループとしては36番目となります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社では、2030年までに取り組むべき地球規模の17の目標“SDGs”に向けて、全社を挙げて取り組んでいます。今回の取り組みが該当する開発目標は、右図の通りです。



【本件に関するお問い合わせ先】

イオンタウン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：043-212-6307